

交易拠点としての港湾集落

「地下の弥生博物館」と呼ばれるほど、質量ともに豊富な出土品や大規模な護岸を施した溝など各種の遺構が見つかった青谷上寺地遺跡。弥生時代の情報を満載し、全国有数の学術的価値を持つと評価されています。

青谷上寺地遺跡では、弥生人の生活そのものを知ることができます。米作りや漁業・狩

弥生から時を越えて

青谷上寺地遺跡

猟といった弥生人の食生活、木製容器などにみられる物づくりの技術、ト骨などの祭祀遺物からは弥生人の祈りや願いを、そして他地域で製作された物から国内外に及ぶ交流活動を知ることができます。

中でも、この遺跡の性格を表わすものに、他地域との交流を示す遺物があります。他地域からは多量の鉄製工具類や玉類の材料石、土器などが、また青谷上寺地で製作した精

巧な作りの木製容器や玉類は、国内外にも搬出された可能性があります。

これらの遺物の存在は、物の交流だけではなく、人の動き、さらに技術や思想といったさまざまな情報も交流していたことを示してくれます。

青谷上寺地遺跡では、米作りや漁業など日々の糧を得る手段が確保されている中で、海を介した交易という機能を併せ持った集落の遺跡であり、「交易拠点としての港湾集落」と位置づけられます。これから毎月、青谷上寺地遺跡の紹介を掲載します。



交流を示す精巧な木製容器

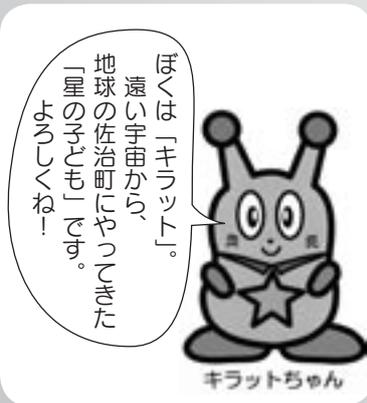
「青谷上寺地遺跡保存整備活用基本構想案」に対する意見・提案を募集
 期限 11月12日（金）
 問い合わせ先 鳥取県教育委員会文化課（☎26-79334）

はじめまして

さじアストロパークです！



さじアストロパークは、今年7月末でオープン丸10年になりました。これまでは佐治村の施設として運営してきましたが、これからは「新鳥取市民天文台」として、さらに「全国屈指の公開天文台」として広く活動を展開していきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。さじアストロパークには、国内有数の大型望遠鏡をはじめ、プラネタリウム、太陽専用望遠鏡、さわれる隕石や宇宙メダカなどの宇宙に関するさまざまな展示、ペンションや望遠鏡付きコテージがあり、昼でも夜でも泊りがけでも日帰りでも星を楽しむことができます。みなさん、ぜひ一度さじアストロパークにお越しください。今回からこのコーナーで星に関する情報を紹介していきます。その前に、さじアストロパークのキャラクター「キラットちゃん」を紹介します。



佐治天文台長 香西洋樹の「星物語」

vol.1 ギリシャ神話

今からおよそ3300年ほど前。ギリシャとトルコが大きな戦いをしました。有名なトロイ戦争です。この戦に出てくる多くの英雄達のお話が元になってできたのがギリシャ神話と言われています。みなさん、星とか天文と言うと、まずギリシャ神話を思い浮かべるでしょうね。それほど多くの人に親しまれている星にまつわる物語がギリシャ神話なのです。ところで、最初からギリシャ神話が星にまつわる物語として作られたわけではありません。世界各地には、その地方に住む人々の間に古くから伝わっている多くの物語があります。その中に、やはり星や太陽に繋がる物語が多く見つけられるのです。例えば、日本には「天の岩戸の物語」があり、さらに「かぐや姫」でおなじみの「竹取物語」がありますね。どちらも、太陽や月にまつわるお話です。では、なぜギリシャ神話が特に有名なのでしょうか。それを次回からお話しすることにしましょう。

StarWorld
見上げてごらん